

第6回 観光・まちづくり教育全国大会 実施報告

1. 行 事 名 第6回観光・まちづくり教育全国大会 in 愛知
4. 目 的 観光・まちづくり教育の全国的推進、及び観光・まちづくり教育を推進する教師と観光関係者との交流
3. 対 象 全国の小中学校教師、観光行政担当者、観光関連団体企業
4. 日 時 2014年7月27日(日) 9:55~13:00 時刻通り開始終了
5. 場 所 ウィンクあいち(愛知県産業労働センター)大ホール
(愛知県名古屋市中村区名駅4-4-38)
6. 主 催 第6回観光・まちづくり教育全国大会実行委員会
7. 後 援

【官公庁(4)】観光庁、総務省、文部科学省、農林水産省

【自治体(52)】愛知県、岐阜県、長野県、三重県、名古屋市、清須市、一宮市、稲沢市、尾張旭市、あま市、東海市、阿久比町、西尾市、知立市、幸田、瀬戸市、江南市、大府市、碧南市、南知多町、豊田市、愛西市、津島市、飛島村、豊明市、高浜市、日進市、豊山町、大府市、安城市、設楽町、知多市、東浦町、豊川市、小牧市、長久手市、常滑市、蒲郡市、大治町、弥富市、犬山市、東海市、美浜町、蟹江町、新城市、田原市、半田市、刈谷市、東郷町、東栄町、岩倉市、豊根村、みよし市

【教育委員会(54)】愛知県教育委員会、岐阜県教育委員会、三重県教育委員会、長野県教育委員会、名古屋市教育局、豊橋市教育委員会、豊田市教育委員会、一宮市教育委員会、稲沢市教育委員会、清須市教育委員会、新城市教育委員会、田原市教育委員会、尾張旭市教育委員会、あま市教育委員会、設楽町教育委員会、豊根村教育委員会、東海市教育委員会、阿久比町教育委員会、岡崎市教育委員会、刈谷市教育委員会、西尾市教育委員会、知立市教育委員会、扶桑町教育委員会、愛西市教育委員会、蟹江町教育委員会、美浜町教育委員会、常滑市教育委員会、日進市教育委員会、半田市教育委員会、飛島村教育委員会、弥富市教育委員会、碧南市教育委員会、蒲郡市教育委員会、豊川市教育委員会、瀬戸市教育委員会、犬山市教育委員会、豊明市教育委員会、津島市教育委員会、豊山町教育委員会、小牧市教育委員会、春日井市教育委員会、東郷町教育委員会、東栄町教育委員会、知多市教育委員会、幸田町教育委員会、武豊町教育委員会、東浦町教育委員会、高浜市教育委員会、大府市教育委員会、南知多町教育委員会、岩倉市教育委員会、北名古屋市教育委員会、江南市教育委員会、みよし市教育委員会

【団体(7)】一般社団法人愛知県観光協会、公益社団法人名古屋観光コンベンションビューロー、公益社団法人日本観光振興協会、一般社団法人日本旅行業協会、一般社団法人全国旅行業協会、公益社団法人日本交通公社、NPO 法人 TOSS

【推薦(1)】長久手市教育委員会

8. 協 賛 グーグル株式会社、株式会社ジェイティービー、株式会社正進社、全日本空輸株式会社、日本航空株式会社、日本郵便株式会社、東日本旅客鉄道株式会社

9. 参 加 者 全国の小中学校教師、観光行政担当者、観光関連団体企業 計 438 名

10. 内 容 オープニング 地元小学生による「ニャティティソーラン」の演舞
(第1部) 表彰
・主催者挨拶
・来賓祝辞
・表彰式
(1) 第6回観光・まちづくり教育賞 (378 応募作品から5作品受賞)
(2) 子ども観光・まちづくり PR 映像大賞 (363 応募作品から6作品受賞)
(第2部) セミナー
・観光・まちづくり教育賞、映像大賞 受賞者実践発表
・愛知県における観光・まちづくり教育実践発表
・全国最先端の観光・まちづくり教育実践発表
・TOSS 高段者による「愛知県」をモチーフにした観光・まちづくりの授業
・統括後援

13. 作品応募数 (1) 観光・まちづくり教育賞 応募総数：378 作品
(2) 子ども観光・まちづくり PR 映像対象 応募総数：363 作品

12. パブリシティ ・「中日新聞」(県内版) 2014 年 7 月 30 日(水) 朝刊掲載
・「旅行読売」2014 年 9 月 2 日(火) 10 月号掲載予定

13. 参加者感想(アンケートより抜粋)

- ・井戸先生の英語と観光を結び付けた実践がすばらしかったです。自分の住む町と日本のよさを世界に発信できる子どもたちに、私も育てていきたいと思いました。
- ・オープニングのニャティティソーラン、子どもたちのパワーあふれるダンスに感動しました。見ているだけで、息切れしそうでした。総合で「地域の学習」をしましたが、特に発信の仕方に困っていました。絵はがき、写真俳句、これなら出来るかもしれないというヒントをたくさんいただきました。
- ・ニャティティソーランを初めて見ました。とても躍動的で、子どもたちは楽しそう
で、見ている方もわくわくしました。写真と俳句、絵手紙、英語で発信していく活
動に興味をもっていました。中学生の英語の授業では、大切にしていた活動ですが、
YouTube で発信していくとなると、ダイナミックな取り組みがとても刺激的で、私
も、ぜひ、試してみたいと思いました。本当に来て良かったです。わくわくしてい
ます。ありがとうございました。
- ・受賞された先生方が子どもたちと共にまちづくりを実践された発表をお聞きして、
大変感銘を受けました。楽しく自分たちの住む町を学び、発信できる子どもが育ち、
大変素晴らしい実践に触れることができました。

・本日はありがとうございました。本大会は、子どもたちがステージに登場する場面が多く、とても楽しく元気な感じがいたしました。とても良いことだと思います。受賞で驚いたのがこども観光大使の広がり、取り組みのバリエーションです。親守歌、写真観光俳句…。どれもなるほどと思いました。やってみたいです。とても印象に残る大会になりました。これからも、観光・まちづくり教育をひろげていこうと思います。

記録写真



受付



オープニング



会場内



祝辞 愛知県知事大村秀章氏



表彰



プログラム



受賞者記念撮影



受賞者実践発表



愛知県の実践発表



全国最先端の実践発表



愛知県「八丁味噌」授業



愛知県「豊田佐吉」授業